



# 川辺一彦後援会だより



第 58 号  
川辺一彦後援会  
令和 5 年 8 月吉日

今年で 4 年目に入った新型コロナウイルス感染症は、5 月よりインフルエンザと同等の 5 類感染症に分類されたことで、2023 となみチューリップフェアには 35 万 8 千人の皆さまが「コロナ禍」とされた今までの閉鎖的な環境から解放されたかのように「チューリップが奏でる 美しい花と緑の空間」を堪能されました。

そして砺波市議会では、より市民の皆さまに開かれた議会としていくために市内 21 地区の自治振興会へ同わせてもらい、議会報告と意見交換会を実施させていただきました。市議会としても「ウイズコロナ・アフターコロナ」において「新しい議会様式」を構築し活動していく所存ですので、今後とも宜しくお願い致します。

「散居村とたまわぎの川辺一彦ホームページ」 <http://www1.tst.ne.jp/k3070/index.html>

## ●3年目の議長に就任！

3 年連続となる議長就任は、長い歴史と伝統ある砺波市議会に新たな歴史を刻みました。



もとより浅学非才な私が、身の程知らずも良いことにして受け取りましたことに、

【議場にて議長就任のご挨拶】  
ご理解をいただきたいと思っております。

私は、この度の機会を与えていただいたことで、いま、この時機にしかできない「これからの市議会議員の議員活動環境の整備」を実現したいと考えております。

市民の皆さまと共に進めていく所存ですので、ご理解をお願い致します。

## ●議会報告会を市内全地区で開催！

令和元年度から取り組んでいる議会報告会は、当初 4 中学校区の 4 会場で開催してきましたが、昨年度は初めて市内全地区である 21 地区を対象として実施しました。

目的としては、広い地域から多くの市民の皆さまの多様なご意見や要望をお聞きするためには、議会が市民のもとへ「出向く」姿勢が大切と考えた結果であり、アンケートからも 86.3%の皆さまが今後とも継続して欲しいと回答されました。

また、議員としても一班 6 人体制となることで、議員自身が意見や質問の答弁に参加しなければならず、議員の対応能力や資質向上にも役立つものと考えています。

写真は私が班長となった 7 か所の一部ですが、市民の皆さまと膝を突き合わせながらの意見交換は、とても価値あることだと思いました。



【東般若地区】



【油田地区】



【種田地区】

## ●R5. 1 月～4 月末までの議員活動アラカルト！

1 月 1 日 (日) 振興会館へ寄贈された欄間



平安時代末期の武将「斉藤実盛」の子孫で 31 代続く斉藤家が当地区を離られることになり、「大島五雲」作の欄間 (380cm) が東野尻振興会館に寄贈されました。

2 月 15 日 (水) 苗加に新警察署の報道発表



富山県警は、県内小規模警察署の再編について、砺波エリア (砺波・南砺・小矢部) における新警察署は砺波市苗加地内に建設すると発表。公聴会でも異論なし。

3 月 31 日 (金) しょうがわ認定こども園竣工式



4 月から、庄川地域の東山見・青島・雄神・種田の保育所が統合され「しょうがわ認定こども園」として開園しました。定員は 115 人ですが、もう「満員」状態です。

4 月 27 日 (木) 台湾台北公園管理局来訪



2 月に招待された台北市の士林官邸公園から、公園管理者のご一行が砺波市に来訪されました。皆さん初めてのとなみチューリップフェアをみて感激と感動！

後援会事務所は自宅です。いつでも お気軽に ご連絡ください。電話・FAX 0763-32-0038  
**これからもご支援ください！**



## ●台湾 台北士林官邸公園チューリップ展！

夏野市長のトップセールスにより、平成28年に台湾の嘉義市へ26年ぶりとなるチューリップ球根の輸出が再開されました。その後、平成30年からは台湾の首都である台北市が輸出先となり、現在は15,000球の出荷数です。

チューリップ展が開催された台北市の士林官邸公園は、初代中華民国（台湾）総統の蒋介石とその御夫人が暮らされていた場所であり、公園の面積は9.25ヘクタール。日本より気温の高い台北市では2月上旬に開会式が開催されており、今回は3年ぶりに夏野市長と川辺議長がご招待いただきました。



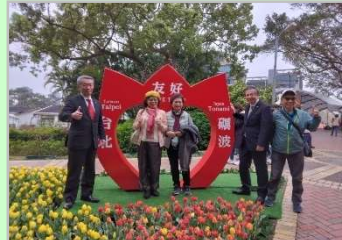
オープニングセレモニーのステージ上で、蔣萬安台北市長と記念品の交換。



この花壇に咲くのは、日本の「黄小町」と「富山レッド」。輸出された品種の確認です。



公園内の至るところにチューリップとオブジェが並べあり、来園者を迎えています。



令和2年に砺波市から贈呈した「ハート型写真スポット」の前で台北市民と記念写真。



日本ではオープニングを飾るのはくす玉ですが、台湾ではアドバルーン方式でした。

## ●砺波市に「線状降水帯」発生！市議会が災害現場を確認！

県内に、7月12日夜から13日未明にかけて発生した「線状降水帯」は県西部地域にも記録的な大雨をもたらし、砺波市では床上浸水3件、床下浸水13軒。道路の通行止めは県道が3ヶ所、市道20ヶ所、林道7路線。農地被害では用排水路・畦畔等の破損が約350ヶ所で発生していました。そして南砺市では、私と同じ年で4期議員の赤池伸彦さんが土砂崩れに巻き込まれ、その尊い命を失われました。

私は13日の早朝から一報を受け、平野部では想像もつかない中山間地での惨事を目の当りにしながらも、土砂崩れで孤立した市民の方々や行政担当者とも情報を共有することに徹していました。また、砺波市議会では災害発生から8日間遅れではありましたが、議員全員で災害現場の状況確認を実施するため行動しました。

中山間地には傾斜地や狭隘な用排水路も多く、作業機械での復旧が見込めない箇所では人手に頼らなければならないことから、まずは通常的生活確保、農業生産への復旧、そして作業の安全確保等を行政へ要望したところです。



【7月13日早朝】 五谷集落は土砂崩れで孤立、停電



【7月13日早朝】 伏木谷への県道も通行止め



【7月13日早朝】 いたる所に噴き出す土砂と水



【7月21日の視察】

林道の土砂崩れ この先に共同墓地



【7月21日の視察】

水田に流入した土砂、収穫は無理？



【7月21日の視察】

手作業で復旧した用水路

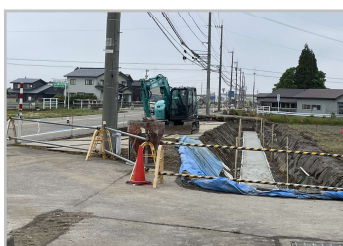
## ●R5.5月～7月末までの議員活動アラカルト！

5月2日（火）  
台湾交流セミナー



台湾モンジャー青山宮 獅子舞団の皆さんが、台湾獅子独特の素晴らしい演技と演奏を披露！  
今年のチューリップフェアに華を添えていただきました。

5月20日（土）  
県道砺波福光線工事が一歩前進



昨年、逝去された不在地主のご長男（相続人）の迅速な手続きにより、約35年間手付かずだったこの土地に、ようやく重機が入りました。感無量の思いです！！

6月28日（水）  
イオンシネマとなみ内覧会



イオンとなみ店に「映画館」がオープンしました。5スクリーンの総座席数は414席とコンパクトですが、ファーストクラスの座り心地と立体音響技術を味わってください。

7月25日（火）  
富山サンダーバース激励会



砺波と福光に設立されている富山サンダーバースの後援会が激励会を開催。元ジャイアンツの選手だった吉岡監督は、甘いマスクと190cmの体格で女性会員をくぎ付け！